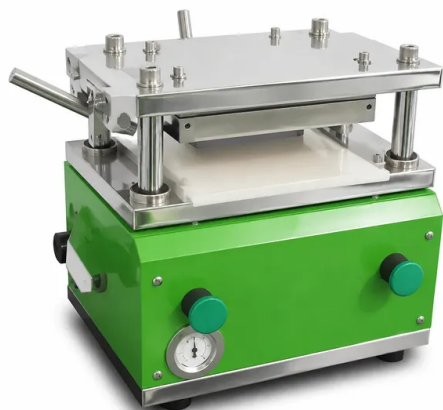


パウチ型リチウム電池外装成形用 空気圧式アルミラミネートフィルム成形機

商品番号: RB19



前書き

パウチ型リチウム電池の外装成形用空気圧式アルミラミネートフィルム成形機。1トンの調整可能な圧力、6 mmの深さ、シワを抑えた精密なポケット成形を実現し、研究開発の試作やサンプル作成ワークフローに最適です。安全な両手押しボタン操作を採用しています。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
パウチ型リチウム電池の研究開発	セル組み立て前の実験用パウチリチウムセルのアルミラミネートシェルを成形します。	研究規模のセル開発ワークフロー向けに、専用の調整可能な成形工程を提供します。
電池サンプル作成	サンプルセルや実験評価用の成形シートフィルムポケットを作成します。	大量連続生産ではなく、制御されたサンプル作成に適したシートベースの運用です。
セル形式の実現可能性調査	規定の最大長さ、幅、深さの制限内でのポケット形状の評価をサポートします。	迅速な金型交換と深さ調整により、形式調査中の成形セットアップの変更を支援します。
電極およびセル統合試験	開発した電極を実験用ソフトバック電池構造に統合する際に使用するパウチシェルを準備します。	きれいな角とシワ関連の欠陥の低減により、成形セルの後続工程での取り扱いがスムーズになります。
大学の電池研究所	教育、論文研究、制御された実験用のコンパクトな空気圧式成形ツールを提供します。	簡単な操作と小さな設置面積は、共有のアカデミックな実験室環境に適しています。
先端材料の電池試作	研究者がパウチセル構成で材料を評価しながら、ラミネート外装を準備できるようにします。	調整可能な圧力と速度により、開発志向の作業に適した制御された成形条件を実現します。
パイロットサンプルセルのワークフロー	プロセスの整合性が重要な少量パイロットサンプルのために、再現性のあるポケット形成をサポートします。	4柱式ガイドと±0.05mmの成形精度により、一貫した寸法結果をサポートします。
品質重視のパウチシェル準備	フィルムが損傷せず、指定条件でPP層にシワが発生しないポケットを成形します。	規定の成形結果は、適用可能なフィルムサイズ内でポケットの損傷なし、PP層のシワなしを目指しています。

パラメータ	仕様
モデル	RB19
装置原理	ソフトバックリチウム電池用アルミラミネートフィルムの空気圧駆動シェルポケット成形
適用プロセス	アルミラミネートフィルムのシェルポケット成形
適用フィルム形式	シート状アルミラミネートフィルム
最大シェルポケット長さ	65 mm
最大シェルポケット幅	50 mm

パラメータ	仕様
最大シェルポケット深さ	≤6 mm
最大アルミラミネートフィルム長さ	160 mm
最大アルミラミネートフィルム幅	105 mm
成形結果要件	ポケットの損傷なし、PP層のシワなし
最大成形圧力	1 T
基準圧縮空気圧	0.5 MPa
成形圧力調整	調整可能
成形速度調整	調整可能
駆動方式	シリンダー駆動
電源要件	電源不要
成形精度	±0.05 mm
ガイド構造	4柱式ガイド
起動制御	両手押しボタン
金型交換	シンプルかつ迅速
ストレッチ深さ調整	シンプルかつ迅速
金型材料	日本製金型材料および高強度クロム鋼
表面処理	環境に配慮した電気メッキおよび焼き付け塗装
装置寸法	約 L420 mm × W280 mm × H510 mm
装置重量	約 100 kg